

1 月 15 日：11 週連続の上昇後、アナリストはマーケットの見通しに慎重に

外国人投資家による 2 兆 2,000 億ドン（9,440 万 US ドル）の売り越しがあったものの、先週ベトナム株は引き続き上昇した。だが先週の変動から、アナリストは今後の相場の動きに対し、慎重な姿勢を示した。

ホーチミン市場は、VN 指数が先週水曜日のみ下落し、残り 4 日は上昇した。同指数は前週比で 2.3% 高の終値 1,194.2 ポイントで、昨年以来 11 週連続の値上がりとなった。

水曜日の朝方、過去最高値の 1,200 ポイント到達しその後は下落したため、VN 指数の続伸は 8 日で途切れた。

しかし VN 指数は先週最後の 2 日間で上昇基調へ回復した。

週の初めにアナリストは、VN 指数が記録的高値である 1,200～1,220 ポイントに間もなく到達すると自信を持っていたが、水曜日に調整した後はより慎重になった。

「VN 指数は 1,200～1,220 ポイントの抵抗線を試そうとするが、同時にもみ合い続けるだろう。同指数は 1,175～1,180 ポイントの下値抵抗線がサポートラインとなる。もしこの抵抗線が破れたら、マーケットの調整リスクは短期的に高まる」（バオベト証券の株式アナリスト、Tran Xuan Bach 氏）

「投資家は第 4 四半期の決算により注意を払うだろう。今週ホーチミン取引所は 2021 年になってから初めて、VN30 指数と VNFINLEAD 指数といった指数の入れ替えを公表するだろう」（同氏）

VN 指数が上昇基調を終えつつあり、再び上昇する前に調整する必要があるとみている。（サイゴンハノイ証券（SHS）のアナリスト）

「VN 指数が 1,200～1,211 ポイントの上値抵抗線を越えられず、上下を続けるか下落する時、このシナリオは正しい動きである」（サイゴンハノイ証券）

VN30 指数は 1.13% 高の 1,182.2 ポイントで引けた。大型株がマーケットの上昇を牽引した。

銀行、証券、不動産、情報技術、公益事業、素材、製造業は先週好調だった。

素材セクターは最も値上がりし、ソンホン (SHG) が 5%、ホアファットグループ (HPG) が 4.1% 上昇した。

IT セクターは 2 番目に買われ、有名な代表銘柄である FPT (FPT) が 5.2% 高、CMC 技術グループ (CMG) が 1.3% 高だった。

ハノイ市場は、HNX 指数が 1.44% 高と終値 225.47 ポイントで引けた。

先週、ホーチミンとハノイ両市場の売買高は引き続き増加し、1 日当たりの売買代金は両市場で合わせて 20 兆 2,000 億ドン以上となり、過去最高を記録した。

その一方で、先週外国人投資家による売り越しは 2,640 万株以上となり、売り越し金額は約 2 兆 2,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。